

住民と行政が連携して、「子供達が安心して遊べる吸川」をつくる目的で設立しました。

事務局 岩手県一関市  
ホームページ <http://www.iwateiwai.com/suikawa/>  
e-mail [suikawa@iwateiwai.com](mailto:suikawa@iwateiwai.com)

### ※1月26日(土)「令和2年度定例総会」を開催しました。



### 2020吸川探検隊は9月19日(土)開催予定!

開催日 2020年9月19日(土)  
集合時間 午前9時  
集合場所 一関17区親水公園  
↓ 東屋



※参加を希望される方は担当役員さん迄連絡願います。(後日事務局から詳細を連絡致します。)

### ※2月29日付「岩手日日新聞の掲載記事」

**一関RC 桜町中情報科学部たたえる**

水質調査 吸川で

同RCは地域貢献や社会奉仕などに取り組む個人・団体に対し年1回、同賞を贈り活動をたたえている。

受賞に平田さんは「びっくりしたがうれしく思う。今後も吸川の調査を続け、先輩たちから受け継いだ活動に取り組み続けたい」と話した。大友教諭は「長年継続してきた誇れる活動であり、生徒たちには今後にも丁寧な調査を継続してもらいたい。(部活動を通じて)地域への愛着を持ちながら生活してほしい」と語っていた。

同部は2006年から吸川の調査研究を継続。19年度は9月に地元の吸川をきれいにする会と共に水生生物調査とごみ拾いを行い、12月には調査発表を同市大町のなほなプラザで実施するなど精力的に活動を展開した。

同市上大槻街のホテルサンルート一関で行われた授与式には、部長の平田翔琉さん(2年)と顧問の大友一篤教諭が出席し、佐藤会長から平田さんに賞状が手渡された。

藤馨会長は27日、一関市内を流れる吸川の清掃活動や水質調査に取り組んでいる市立桜町中学校情報科学部にロータリー賞を贈り、長年の活動をたたえた。



佐藤会長(左)からロータリー賞を受け取る平田さん(中央)と大友教諭

### ※7月19日(日) 釣山揚水場取水施設更新(ポンプピット築造)工事現場と下流域の現況調査報告

↓ 昨年の現場



★完成した暁には、↓磐井川から取水される水が(↓現状断水)釣山下の防火水そうや↓ 枯山水と化した滝から↓ 城内へと流れる事を期待します! (↓滝口)



※昨年までは磐井川から取水された水は釣山沿いの水路を經由して「八幡神社下」→から北上製紙の工業用水として吸川に合流していました。

→沢川への放水路は閉鎖  
※現在は揚水ポンプが稼働してないので吸川の水も減っています。  
←北上製紙工場跡地